

各 位

上場会社名 **ダイトーケミックス株式会社**
代 表 者 代表取締役 執行役員社長 二宮 榮規
(コード番号 4366 大証第 2 部)
問合せ先 取締役 執行役員管理部長 永松 真一
T E L (06)6911-9310 (代表)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期第 2 四半期において、下記のとおり特別損失を計上することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社は、平成 25 年 3 月期第 2 四半期において、85 百万円を特別損失として計上いたしました。その主な内容は以下のとおりです。

①減損処理による投資有価証券評価損の計上

当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損 40 百万円を計上いたしました。

	単体	連結
平成 25 年 3 月期第 2 四半期会計期間（平成 24 年 7 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額（= A - B）	40 百万円	40 百万円
(A)平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額	40 百万円	40 百万円
(B)直前四半期（平成 25 年 3 月期第 1 四半期）累計期間（平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 6 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額	—	—

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

②減損損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の福井工場（福井県福井市）に生産能力拡大のために購入した設備の一部を使用する可能性がなくなったものと判断しましたので、その固定資産に関して減損損失 42 百万円を計上いたしました。

2. 今後の見通し

本件につきましては、本日公表いたしました「平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計期間決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しておりますので、ご参照ください。なお、四半期における投資有価証券の減損処理につきましては、洗替え方式を採用しているため、平成 25 年 3 月期第 3 四半期、第 4 四半期末の時価により、損失の額が減少する場合は、平成 25 年 3 月期において特別損失を計上しない場合があります。

平成 25 年 3 月期の通期業績予想につきましては、平成 24 年 5 月 10 日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

以上

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により乖離することもありますので、ご承知おきください。